



平山幸宏 議員

学校跡地利用計画は

一部の学校に放課後児童クラブ

問 4月より閉校になる学校は3校、大沢小学校、田中小学校、室野井小学校であるが、跡地利用計画の考えは。

企画財政課長 室野井小学校の教室の一部を放課後児童クラブとして利用を考えている、その他の学校については、まだ未定である。

問 地域の希望に沿った体育館及び空き教室一部

学校教育課長 跡地利用が決定するまでの間、当面教

問 閉校後の管理及び維持はどのように考えていくか。

利用と災害に備えての備蓄庫として活用する考えは。
町長 体育館については、地元の体育開放、それと災害時の避難場所にする予定。備蓄庫としての活用も合わせて今後検討したい。

育委員会において対応し、これまで同様、校舎の警備や消防設備、浄化槽及び貯水槽関係の保守点検、また、校庭や体育館は、町民への開放を予定しており、それらに伴う管理全般も行う予定である。

公共施設に太陽光発電設置は

建物の構造、事業の必要性を見極める

問 環境分野で国や県は再生エネルギー導入を促進しているが、那須町においても太陽光発電システム設置を公共施設の屋上や校庭の一部、町有地に計画する考えは。

総務課長 全国的に事業の広がりを見せている状況、公共施設の屋根を貸し出す手法については、自治体の負担がなく、設置が可能で自然エネルギーの普及に有効であると考えているが、貸し出す期間が、長期化になるため、施設の利用が制

限される。又太陽光パネル等の設備に対して、建物が耐え得る構造であるか耐久性、安全性についても調査をする必要がある、町有地については、公共施設等への施設と合わせ、事業の必要性を見極めていきたい。



自然エネルギーの太陽光発電